

運営推進会議開催報告書

開催日時 平成31年6月12日(水) 10時30分～11時30分	
参加者	議題
利用者 0名	<ol style="list-style-type: none"> 1. 活動状況報告 2. 身体拘束等適正委員会開催 3. 笑楽日・風楽里実地指導 4. 日常生活の風景
利用者家族 3家族5名	
市職員 1名	
知見者 1名	
地域住民の代表者 1名	
オブザーバー 1名	
事業所 4名	
会議録	
<ul style="list-style-type: none"> ・施設より 本日は笑楽日、風楽里合同レクリエーションで柏餅作りのため利用者は会議に欠席する旨の報告あり。 ・主席者の自己紹介 保険者より新任の課長補佐の挨拶を頂く。 ・法人理事より：職員面談で利用者のご飯の上におかずをのせている光景を「自分の親が同様に食事を提供されているかと思うと悲しくなる」との意見に施設として反省しなければならない。良い意見を貰った。 ・市職員より 行政は法令に則って指導していくため厳しい面があるがそうした中で柔軟に対応しておられ、ご家族との連携も緊密でとても良いと感じました。 ・地域代表者より 8月3日(土)17:00～ 道泉交流館(ぐるっぺ道泉)で地域の交流会を開催する。施設の皆さんの参加もどうぞ。 ・身体拘束等適正委員会開催 (令和1年度 第1回) 施設より四肢拘束、4点柵での囲い込み拘束、車いすでの立ち上がり防止拘束等いずれもなかった。上記の身体拘束の必要性が有る場合身体拘束適正委員会の開催と保険者に書類報告の義務が生じることを出席者に説明。 ・部内研修で身体拘束に当てはまる行為として 口中に食べ物がまだある口への食事介助、濡れたオムツの長時間放置、椅子に肩を押しての着座介助も身体拘束に該当。スピーチロックについての言葉遣いについて話し合った。 ・実地指導：看取り加算の計上に当たりテキストだけでなく施設としての指針を作成すると良い。→NPO法人るんるんとしての指針を作成。 本日の会議出席の皆様に配布。部内研修でも職員に配布した。適宜部内研修を実施していく。 	

・日常生活風景

日常生活風景のスライドショーでは食事レク、おやつ作りレク、外出レクでのご利用者様の特別な笑顔を見て頂いた。

母の日は職員手作りのカーネーションとメッセージにロールケーキパフェで楽しいひと時を過ごして頂けた。

誕生日の外出招待、メッセージカードなど介護職員の日頃の温かい介護を通して利用者様の笑顔を頂いています。